

〔仮称〕上越市体操アリーナ整備事業総事業費、23億円〜26億円程度へ 文教経済常任委員会で「市民の理解が得られるのか」などの質問続出

「正直言ってみればびっくりした」
「財政計画との整合性がとれるのか」
「唐突感があつてびっくりした」……6日に行われた市議会文教経済常任委員会の所管事務調査で議員からは驚きや疑問の声が相次ぎました。

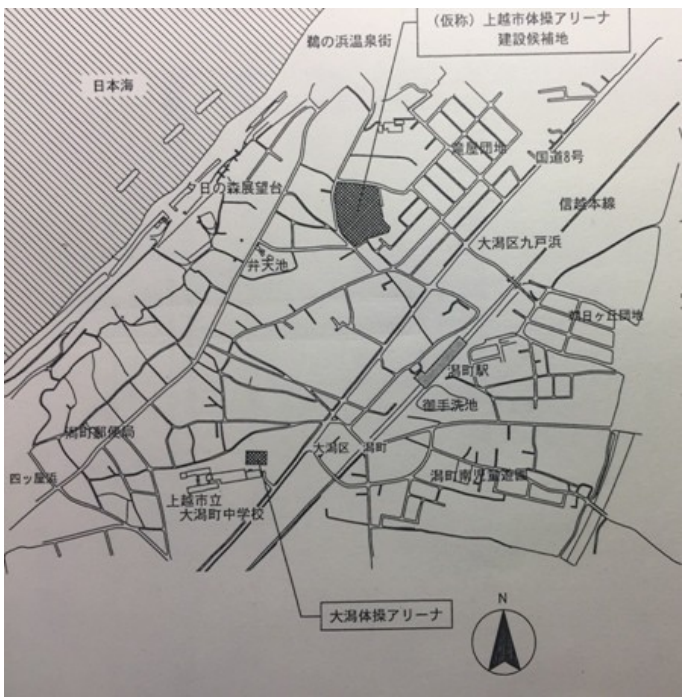
それもそのはずです。財政計画で当初4億5000万円だった（仮称）上越市体操アリーナ整備事業総事業費が機能変更が理由とはいえ、23億円〜26億円程度へと一挙に増えたのですから。

今回示された計画では、（仮称）上越市体操アリーナを①県大会や北信越大会などのブロック大会が開催できる体操競技の専用施設にするとともに、市民の健康体

操や軽運動などの活動を支援できる施設にする、②大潟体操アリーナの相乗効果によって、大学やスポーツクラブなどの合宿の受け入れ及び東京オリンピックピックの事前合宿に対応できる機能を備えた施設とすると位置付けています。

建設候補地は大潟区九戸浜にある1万1719㎡の敷地。所有者は国際石油開発帝石株。ここに縦40m、横42m、高さ14mのアリーナ、固定席250からのギャラリー、幅1.8m、延長17

0mほどのランニングコースなどを備えた鉄骨造2階建の建物を造ろうというのです。総事業費は23億円〜26億円程度で、そのうち、本体工事費は18億円強、設計委託料は7000万円、80



00万円、それ以外は概算の概算ということでした。市は、今年度中に用地取得と造成工事を行い、来年度には建設工事に入る計画を立てています。竣工は平成31年12月の予定です。

市教委の説明後の質疑では、日本共産党議員団の上野公悦議員が、「（一昨年に市が明らかにしていた）当初計画では、延床面積は約150



【タツナミソウ】シソ科の多年草。漢字で「立浪草」と書きます。花は紫色。花が波のように見ることがあります。町内会の草刈りの際、見つけました。花言葉は「私の命を捧げます」。4日、吉川区代石にて撮影。

0㎡だったが、今回3812㎡に拡大された。敷地面積も約3800㎡が1万1719㎡に増えている。当初出されたものよりも規模が大きい」「概算の総事業費は当初の5億円程度が23億円〜26億円程度へと増えている、まだこれを上回る可能性がある。いままでの財政状況からして市民が承知するだろうか」などと質問しました。他の議員も、「財政計画と整合性がとれる説明ができるようにしていただきたい」「唐突感があつてびっくりした。これだけのものをなぜ議会に説明してこなかったのか」「市民から理解してもらい必要があるのではないか」などと市教委の見解をただしていました。

これらの質問に対して市教委側は、「オーレンプラザや水族館とは違って、（総事業費が）増えたのは国際規格のアリーナにするという機能が変わったことによる。（今回の整備のレベルは大潟区民などから出された）請願の思いまで及んでいない」（野澤次長）、

「（総事業費が）当初の4億5000万円が膨らんだのは事実だ。23億円〜26億円が上限額だと考えている。財政計画では普通建設事業費として、箇所付けた分、箇所付けていない分を含めて年に100億円を確保している。合併特例債も活用を見込んでいる。財務部と協議したが、財政計画の中でまかなえるものと考えている」（柳沢教育部長）などと答えていました。

私の一般質問は

13日午前の予定

市民連合と野党が11日、緊急街頭演説会開催

共謀罪法案は必ず廃案に！市民連合・上越主催で11日の午後5時から、ジャスコ近くの「かに池交差点」付近で緊急街頭演説会が開催されます。弁士は藤野保史衆院議員、小山芳元県議、秋山三枝子県議などです。ぜひご参加を。



No.1810 2017.6.11
発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
Tel 025-548-3628
通じないときは 090-5392-1961
E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
URL <http://www.hose1.jp/>

ブログ「ホーセの見てある記」はこちら
橋爪法一 検索

強い風が吹いた日の夕方でした。左右に竹直と上直海の田んぼが広がった農道を軽乗用車で走りながら、私は思っています。た、「アマイケの上」(屋号)のお母さんの姉のMさんはどうしたのだろうか。

この日、私はMさんのお連れ合いであるGさんの通夜式に参列するために大潟区に向かっていました。亡くなったGさんは九五歳、父の代からお世話になった方です。風の便りではMさんもGさんも高齢者福祉施設に入っておられると聞いていました。

式が始まる少し前、「虹のホールにおおがた」に着いた私は、式場の一般席の真ん中あたりに座りました。そこにはGさんの家がある集落からこられたNさん、Oさん、Yさんなど数人の姿がありました。そして気になる遺族席を見ると、最前列で車いすにかけたままの姿でいるMさんを確認できました。私は、「ああ、お母さんもきなつたんだ」とホッとしました。

式を執り行うお寺さん、Kさんが入場された後、Gさんの棺(ひつぎ)のまわりに、家族のみなさんが集まる場面がありました。車いすに乗ったMさんも息子さん夫婦に支えられ、Gさんの棺のところへ行きました。そのとき、KさんはMさんの顔を確認すると、目を大きく開いて、「よくこへ来ましたね」といった表情になりました。KさんもMさんのことが気になっていたのでしようね。

お経が始まるとまもなく、焼香の案内がありました。いうまでもなく遺族のみならずが最初です。Mさんは息子さん夫婦に車いすを操作してもらいながら、焼香台のところへ進みました。イスに座ったまま、香をつまんで焚(た)き、手を合わせる姿が私の席からも見えます。Mさんはもともと背が低く、小さく見える人ですが、気のせ

いか、さらに小さくなって見えました。

親族のみなさんによる焼香の列のなかには、「アマイケの上」のお母さんの姿もありました。一昨年の秋に会ったのを最後に、会っていませんでした。一、二度電話で話をただけです。それだけに、とても懐かしく思いました。

参列者の焼香がすべて終わっても、しばらくお経は続きました。その間、私はGさんの遺影と生花を見ていました。この日はどういふわけか目が冴えていて、大柄で働き者だったGさんの元気だったころの姿を思い出したり、生花の名札を見て、「あれ、Gさんはこの人と親戚だったのか」などと考えたりしていました。

そして、通夜式が終わって、お寺さんが退場されるときのことでした。普通なら、お寺さんは真ん中の通路をまっすぐ歩いて式場を出られます。ところが、この日のお寺さんはMさんのところへ寄って、ひと声かけられたのです。何を言われたかは聞こえてきませんでしたが、Mさんを慰め、元気づける言葉であることは遠くにいた者でも分かりました。Mさん、とてもうれしうでしたから。

それにしても、なんというやさしさでしようか。お寺さんの、この異例ともいえる行動は私の心を揺さぶりました。もちろん、その場にいた人たちも同じだったと思います。

通夜式の間を離れたのは午後六時よりも少し前でした。帰りも行きと同じ農道を通って、わが家に向かいました。

お寺さんの、やさしいひと声と行動を見たことによって、何となくうれい気分になりました。車に乗っていても、空を見ていても、気持ちが悪くありません。三〇分後、西の空はオレンジ色になりました。

国県の補助がない場合でも市が助成……障害者施設助成事業

市議会厚生常任委員会は5日、6月議会に提出された案件の審査を行いました。

一般会計補正予算では、障害者施設助成事業で367万円が追加される

ことから、その経過などについての質問がありました。

担当課長によると、「上越市では、平成29年度から、国県の補助が付かなくても市の助成をすることにした」とのことで、今年、整備を行うグループホーム1か所について整備事業費助成330万円、共用備品整備補助37万円を

補助するということでした。

なお、これまでの国県補助の採択ですが、平成25年度は1件(申請2件)、平成26年度0件(申請1件)、平成27年度0件(申請6件)、平成28年度0件(申請4件)だったということです。今年度については4件の申請です。

上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16 μ Sv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	5月31日(水)	6月7日(水)
上越南消防署	0.047	0.043
上越北消防署	0.053	0.057
新井消防署	0.050	0.047
頸北消防署	0.043	0.043
頸南消防署	0.057	0.040
東頸消防署	0.057	0.057
高士分遣所	0.060	0.047
名立分遣所	0.050	0.053

久々に「くろみつライブ」楽しみました

直江津三八市が開かれていた3日、買い物が終わってから、誘われてライオン像のある建物へ。ちょうど、くろみつさんのライブをやっていました。

私が聴くことのできたのは第2部です。アニメソング、「ありのまま」からはじまって「愛燦々」といった歌謡曲、そして、コミックソングへ。「てめら、ありのままと言ってもなあ、アリのお母さんのことじゃないんだ

よ」などには、笑いました。さらに、ギター漫談まで。なーんてか。くろみつさんて、こんなに幅広く歌う人だとは……。ビックリでした。

